

# こぶしの花だより

**クローバー**（デイケア・デイナイトケア施設）では毎日色々なプログラムがありますが、なかでも昨年より始まった**レザークラフト**が大人気です。自分のための物から家族・友人へのちょっとした贈り物など、「高級感があって手作りで喜ばれる」、「世界で一つだけ」とメンバーの皆さんも嬉しそうです。

皆さん、熱心に取り組まれています



皮の型抜き～穴あけです



好きな色で着色します



好みの刻印をします



紐通しです



やっと、完成です！

## 作業療法の紹介～病院イベント～

# 『院内ゲーム大会』を行いました！！

当院の作業療法では、入院されている方の社会復帰・機能回復に向けて精神的・身体的リハビリテーションを目的として、日々、様々な活動を行っています！

また、普段病棟で行う活動だけでなく、今回の「ゲーム大会」のような病院内行事も定期的に実施しています。院内行事では病院全体の患者様同士の交流もあり、皆さん楽しみにされています！



何点とれるかな？

玉入れで各箱に点数がついています！

勢い良すぎて向こう側に飛ばしちゃう人も…

輪投げ！

2種類の輪投げがあります！

簡単に見えて意外と難しい…！



全病棟から多くの患者様が参加され、皆さん表情良く楽しめましたよ!(^^)!

このように、大牟田保養院では皆さんが楽しむことのできるイベントや活動が盛りだくさんです！  
地域のみなさま向けのイベントも開催していますのでよかったですらぜひお越しください！

## 胃と薬のお話～薬局～

### 皆さんは、薬を食後に飲む理由を知っていますか？

薬を飲むときに、「食後にお飲みください」と言われます。これは、“食後だと忘れにくい”というだけでなく、“胃を守るため”という大切な理由があります。

薬が胃に直接触れると、胃の粘膜が荒れてしまうことがあります。薬を飲むときは

**胃の中に食べ物が残っている状態**（食後およそ30分）で、

**コップ1杯程度の適量の水と一緒に**飲みましょう。

薬によっては、食前・食直前、食間（食後2時間後）、若しくは就寝前に飲むように指示されることもあります。

薬を飲むときは、医師や薬剤師の指示を守って、正しく服用されてください。



### 胃が痛くないのに、胃薬が処方されるのはなぜ？

病気やケガの治療のために処方された薬の中に**食後に飲んでも胃に負担がかかりやすい薬があるから**です。胃が炎症を起こしても直ぐにはわかりません。痛みなどの症状が出てから薬を飲むと、治すのに時間がかかってしまうため、予め胃薬が処方されることがあります。

### 薬は水以外で飲んでダメ？

水以外の飲み物と一緒に飲むと、薬の成分が飲み物の成分と作用しあって、予期しないトラブルが起きることがあります。例えば、グレープフルーツジュースの場合、含まれている成分が薬の分解を妨げることによって、効き過ぎてしまう薬があります。また牛乳は、含まれるカルシウムと結びついて反応する薬があります。コーヒーなどに含まれるカフェインは、カフェイン入りの薬と一緒に飲むと過剰摂取になります。アルコールと薬を飲むのは、更に危険です。

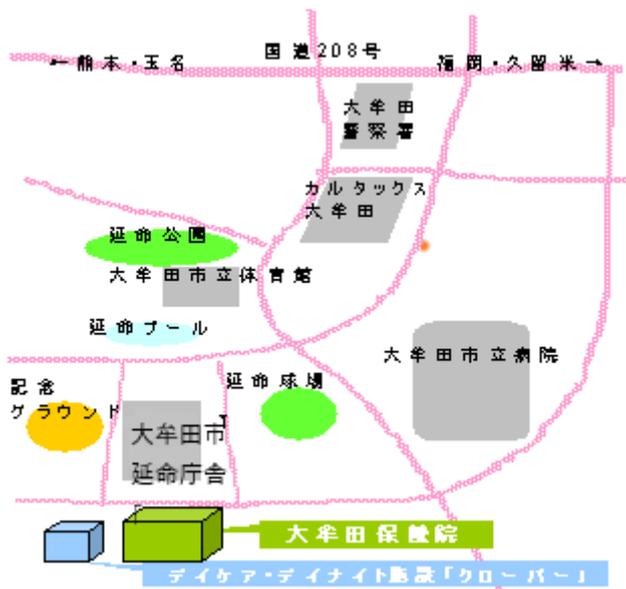
**やはり、薬は水か白湯で飲むのが一番です。**

（薬剤師 小野裕子）

以上のポイントを踏まえて、ご自身のお薬の飲み方について考えるとともに、日常生活を今一度振り返ってみてはいかがでしょうか？(^o^)



当院までのアクセス



- \* 無料駐車場あり。
- \* 西鉄バスで大牟田市立病院下車し、徒歩で約 5 分。
- \* JR、西鉄「大牟田駅」より徒歩で約 15 分。車で約 5 分。

外来担当医

令和元年 7 月 31 日現在

	精神科	内科
月	村田・犬塚	
火	蓮澤・三重野・生嶋	久保田
水	蓮澤・村田	久保田
木	蓮澤・村田	
金	三重野・犬塚	久保田
土	横山・米倉	久保田

※初めて受診される方は、事前に当院外来までお電話下さい。  
 (受付時間、診療時間、その他各種検査の実施日が、曜日によって異なります ☎0944-52-3012)

大牟田保養院理念

「私たちは、医療の質の向上と信頼される病院づくりを目指しています」

— 7つの基本方針 —

1. 誠実、共感、信頼を基本に、心の通うあたたかい病院を目指します。
2. 地域住民の「こころの健康」を守ることにより、心豊かに安心して暮らすことのできる社会づくりに貢献します。
3. 高い技術力と高品質の医療を提供します。
4. わかりやすい説明と同意のもと、安全で効率的な医療を提供します。
5. 関係機関との連携を深め、地域医療の向上に努めます。
6. 職員の教育・研修を積極的に行い、資質の向上に努めます。
7. 職員が十分に能力を発揮でき、充実した人生が送れる職場環境づくりに努めます。

— 7つの行動指針 —

1. 患者さんの喜びを自分の喜びとします。
2. 患者さんの問題を自分のものとして受け止め、真摯に対応します。
3. 地域の方に支えられてこそ、病院が存続すると考えます。
4. 患者さんのプライバシーとセキュリティを守ります。
5. 清潔さを保ち、安全で事故のない環境を築きます。
6. 新しいことへチャレンジし、仕事を通して自分を高めます。
7. 絶えず学び、成長し続けます。

信和会関連施設



大牟田保養院 (精神科・心療内科・老年精神科・内科)

認知症治療病棟 けやき

精神科訪問看護

精神科デイケア・デイナイトケア施設 クローバー

介護老人保健施設 はなぞの

居宅介護支援事業所 はなぞの

訪問介護事業所 はなぞの

訪問看護ステーション はなぞの

通所リハビリテーション はなぞの

訪問リハビリテーション はなぞの

小規模多機能型居宅介護 花ごよみ

介護予防拠点地域交流施設 いこい

編集後記

皆様お元気ですか？暑くなっていますので、外出する機会も減り、ついつい運動不足に陥りがちではないでしょうか？特に日頃運動の習慣がない人は汗をかきにくく、体に熱がこもりやすくなっています。汗は体の熱を外へ逃がし、体温を一定に保つ役割をしています。しかし、高齢の方では喉が渇いたという感覚や、汗をかく機能が低下します。また汗以外でも、呼吸や皮膚からは常に水分が蒸発しています。汗をかいてなくても、喉が渇いてなくても、この時期はこまめな水分補給を心がけ、脱水症に気をつけましょう！また、熱中症にもくれぐれもご注意下さい。  
 (広報委員：城戸康夫)